

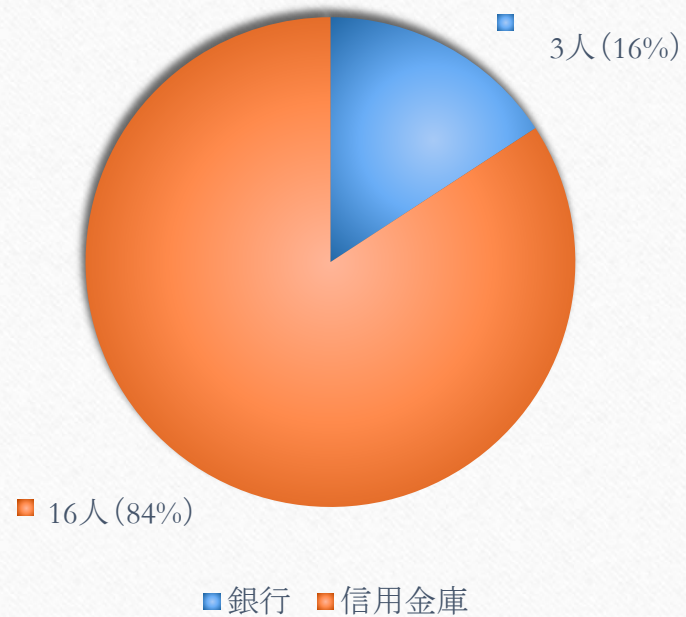
# 金融機関アンケート結果

---

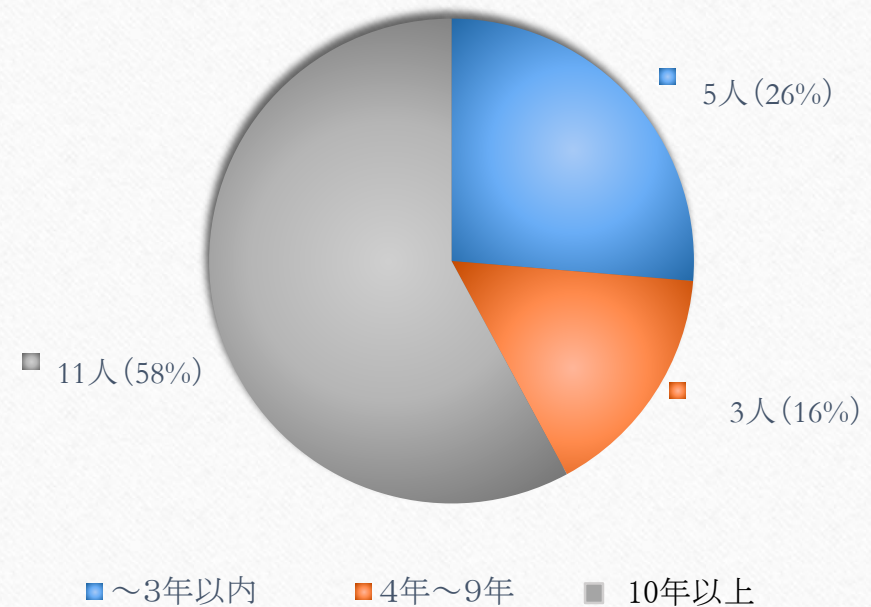
- ① 調査期間:令和7年12月19日(金)～令和8年1月14日(水) 計27日間
- ② 対象者:取扱金融機関の融資担当者並びに営業担当者 30人  
(埼玉りそな銀行、武蔵野銀行、飯能信用金庫、埼玉縣信用金庫)
- ③ 質問数:13問(うち2問は自由記述)
- ④ 回答者数:19人
- ⑤ 回答率:63.3%

# 金融機関アンケート結果

## 1 金融機関の種類

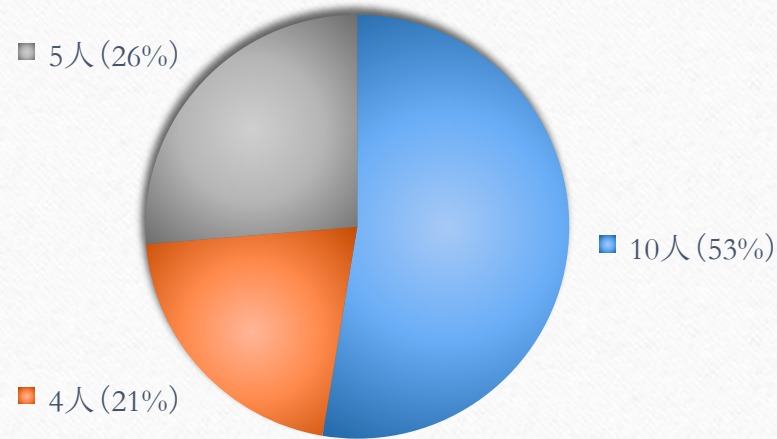


## 2 勤務年数

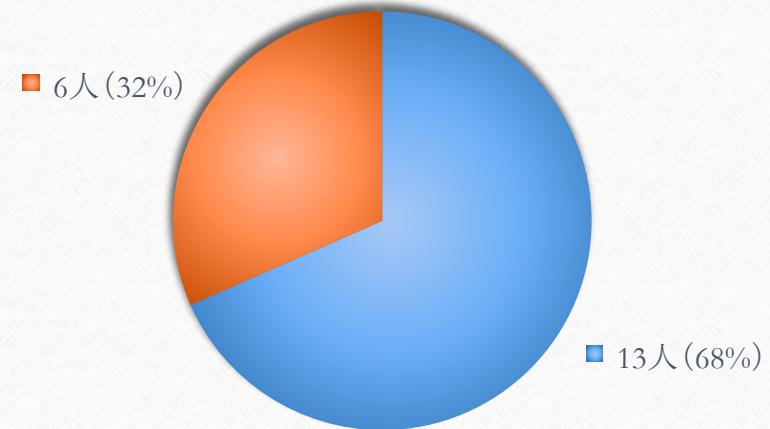


# 金融機関アンケート結果

## 3 日高市小口金融あっせん制度を知っている



## 4 他自治体の中小企業向け融資制度を利用したことがある

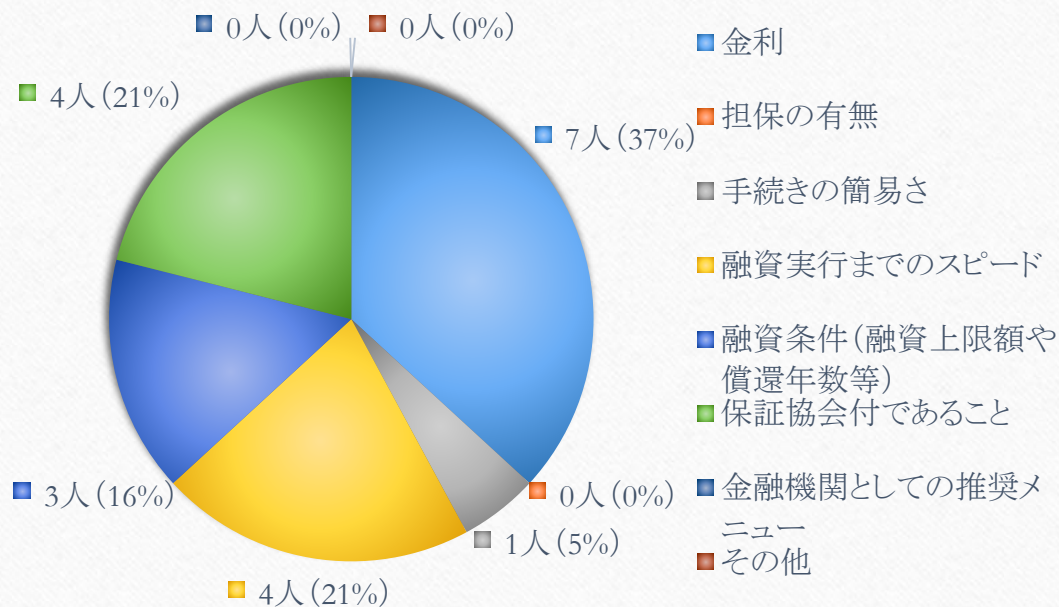


■ 知っている ■ 聞いたことはあるが、制度の内容は不明 ■ 知らない

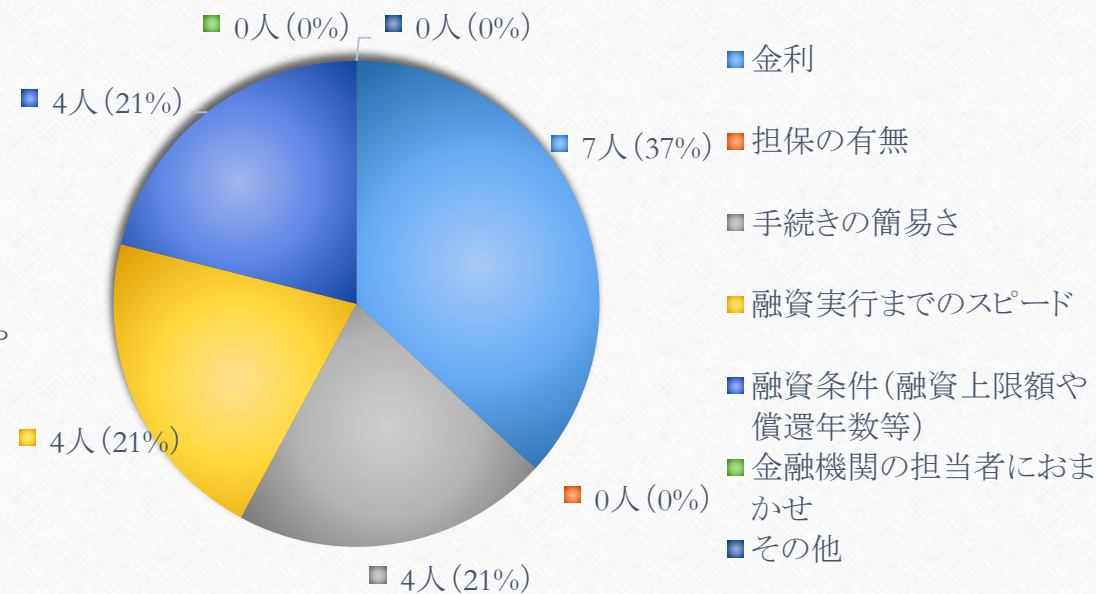
■ ある ■ ない

# 金融機関アンケート結果

## 5 事業性融資で最も優先している事項(金融機関目線)



## 6 事業性融資で最も優先している事項(事業者目線)

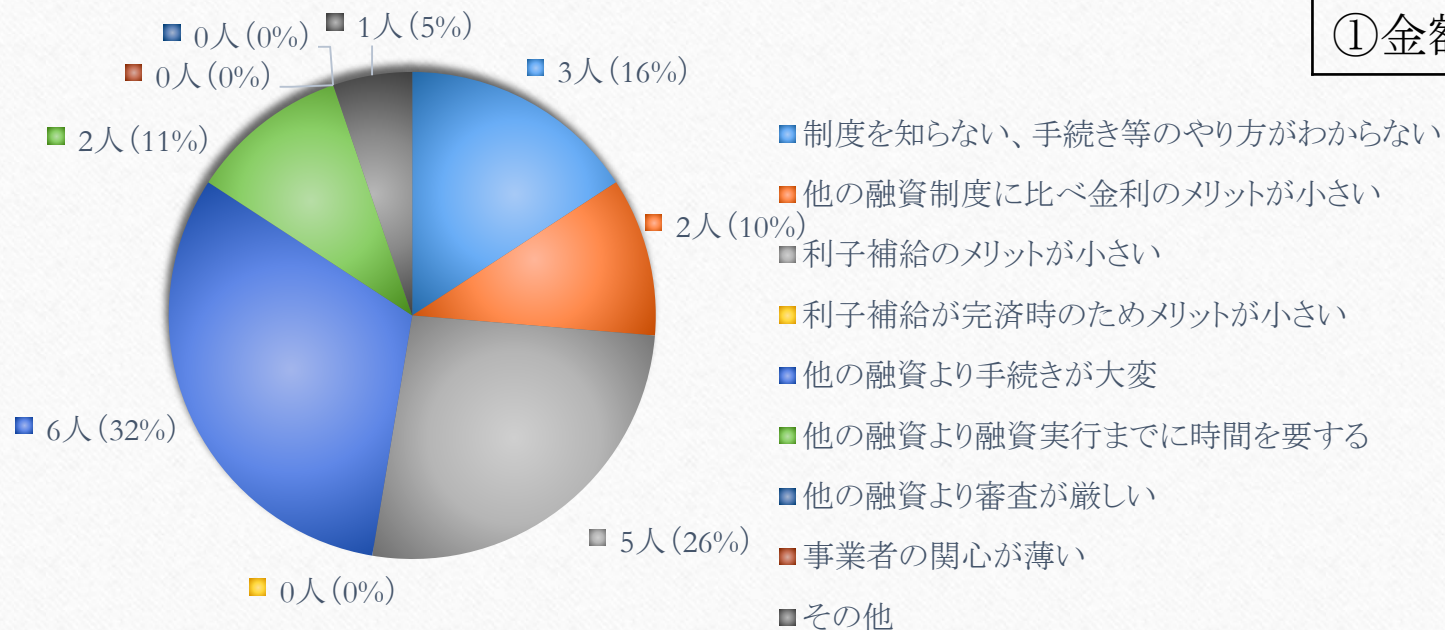


# 金融機関アンケート結果

## 7 小口融資を事業者へ提案し難い理由

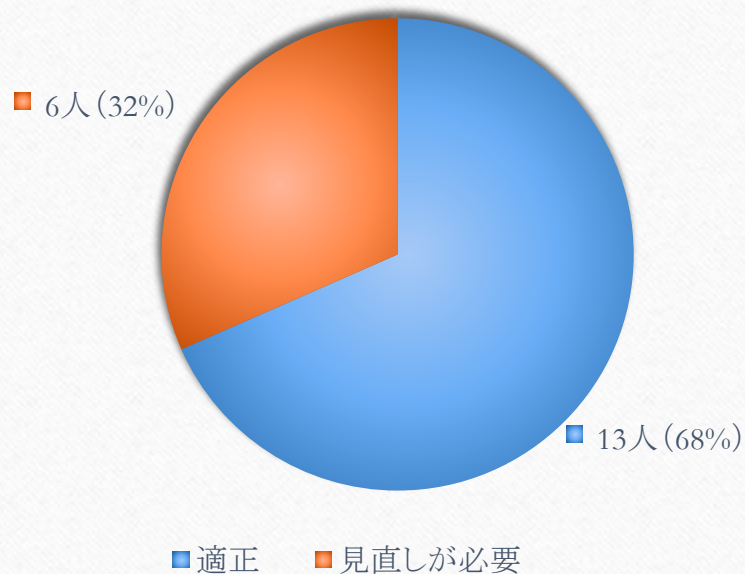
### その他の内容

①金額、期間の条件が小さい、短い



# 金融機関アンケート結果

## 8 利子補給の水準について (現:利息及び保証料の20%補助)

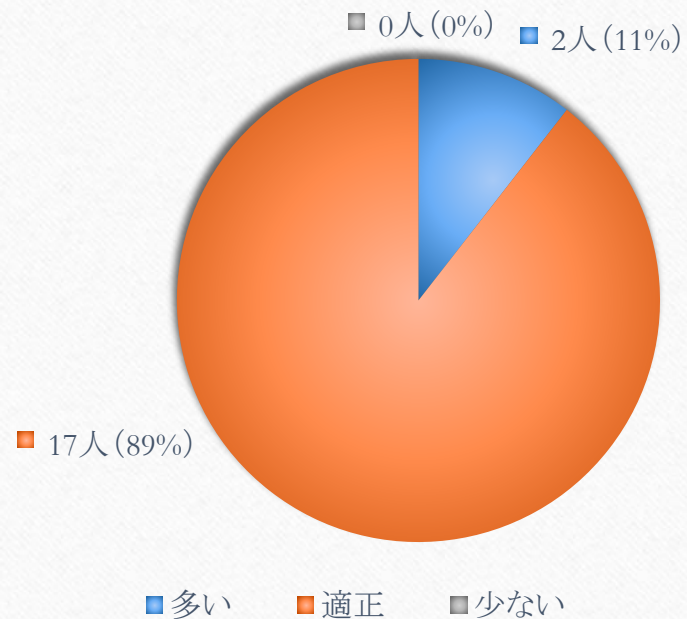


### 見直しの内容

- ①保証協会の協調支援型と特別保証制度が50%補助で、使い勝手が良い
- ②50%補助は必要。狭山市や練馬区は充実している。行政が中小企業に対し前向きな姿勢を示すべき。日高市の新設法人が年間30社程度と企業誘致できていないため、充実した制度を作っていただきたい
- ③補助率が低い
- ④保証料全額
- ⑤保証料の補助を増やしてほしい
- ⑥80%から100%。完済した際には利息の還付を受けることで、次の資金調達も積極的に借り入れ検討を行うことができる

# 金融機関アンケート結果

## 9 提出書類について

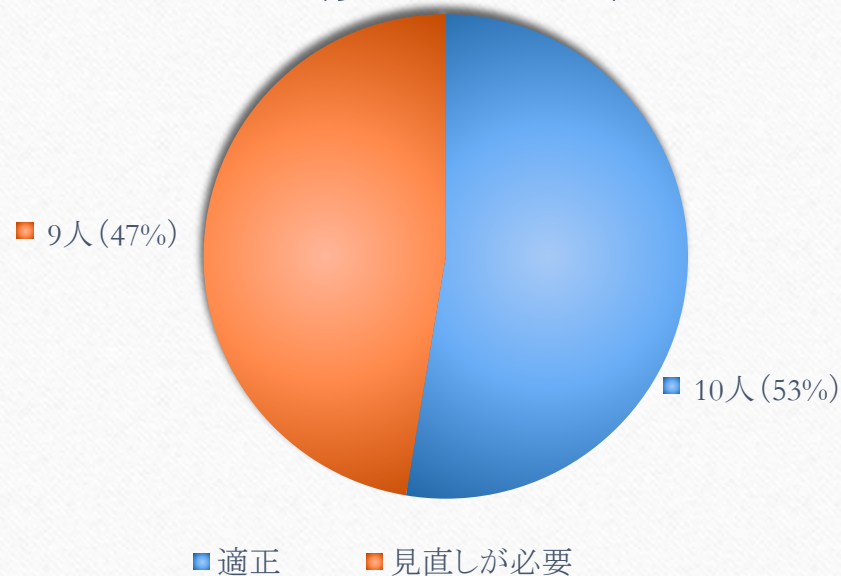


### 多いの内容

- ①県制度融資であっても評価証明書(土地・家屋)を求められることはないため、免除しても良い印象を受けました
- ②評価証明、課税証明いらない

# 金融機関アンケート結果

## 10 融資限度額について (現:750万円)



### 見直しの内容

① 県制度の小規模事業資金の2,000万円に揃えてほしい

②、③、④ 2,000万円

⑤、⑥、⑦ 1,000万円

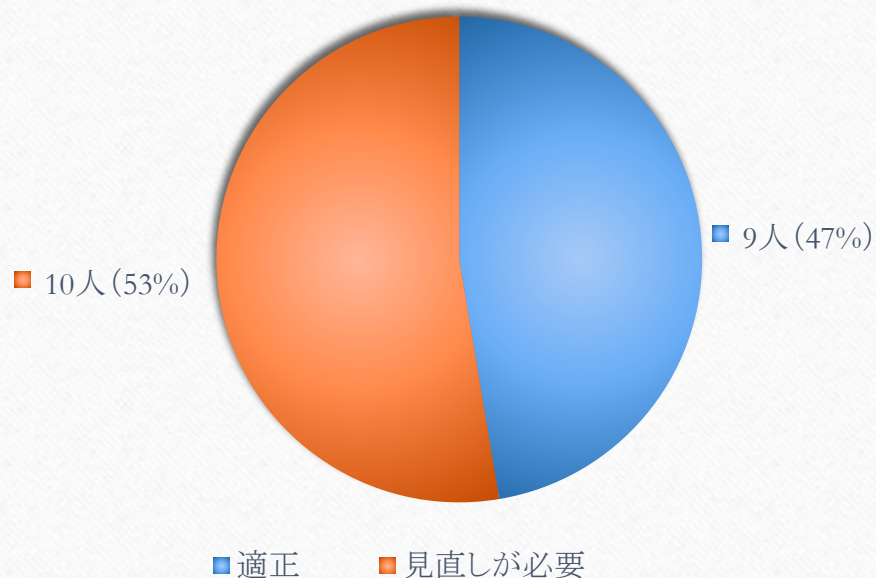
⑧ 小口と言えど運転資金として月商2か月程度のニーズは多くあり、750万円だと融資枠が小さい。1,000～1,500万円の範囲内が良いと思います

⑨ 1,250万円 (年商5,000万円とした場合の月商3か月分)

# 金融機関アンケート結果

## 11 貸付期間について

(現:運転資金5年以内、設備資金7年以内)



### 見直しの内容

- ①短いもの、長いものもあると良い
- ②運転資金は少なくとも7年以上。10、15年と伸びるのであれば、利子補給がなくとも他の県制度と比べ利用するメリットになる
- ③設備資金を利用される方の場合、10年を希望される方が多い
- ④、⑤、⑥、⑦、⑧運転資金7年、設備資金10年
- ⑨運転資金10年、設備資金12年
- ⑩運転資金、設備資金ともに10年。長期に設定することで資金繰り支援に寄与すると思います

# 金融機関アンケート結果

## 12 小口融資を事業者へ提案しやすくなる改善点

- ①事業者は得なので営業担当が慣れれば使えると思う
- ②申込書を複写式で1回で書き終わるようにしてほしい
- ③広報で案内、各金融機関の月々の実行リストを回覧
- ④利子、保証料の補助率一律でなくても良いですが、80%くらいの方がインパクトがあって良い
- ⑤近隣市と同程度だと提案しやすい
- ⑥利子補給や借入金額の見直しにより事業者の方に日高市も応援していることのメッセージになると思います

## 13 融資全般において市に期待する点や要望

- ①利子補給や保証料の負担が減るとすごく人気が出ると思います
- ②金融機関からの視点ですが、補助額の計算、データのやり取りが簡易的な方が助かります
- ③資金調達により事業者の発展につながり、日高市のサポートの下、ともに日高市を盛り上げていくメッセージの発信